

6 月度 例会 個人 山行報告書		報告者	山中	参加 メンバー	CL:吉村絢 山中徹、山中ちゆき 木村友則、松田悠
		報告日	6 / 23		
山 域	白山	山行日	12年 6月 23日 (土) ~		
山 名	大日ヶ岳 (1709m)		12年 6月 23日 (土)		

山行目的	新人&新人候補 強化トレーニング	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	------------------	--------------------

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙: 集会担当者



6/23 (土) 晴れ

6:05 金山駅発
8:00 駐車場
8:10 ひるがの高原
登山口
8:50-9:15
胸突き八丁
9:50 あと 3 km の看板
9:57-06 いっぶく平
10:50 あと 1 km の看板
11:06-20 展望台
11:33-55 頂上
12:10-45 展望台
(ランチ)
13:35-45 いっぶく平
14:45 駐車場戻り



〈山行報告〉 快晴の中、金山駅からひるがの高原に向かう。「嵐の女」と言われていたらしい吉村さんも、いい方向(晴れ女)に変わってきているらしい。駐車場は、それなりの広さだが、到着した8時には、既に満杯に近い状態であった。着替えて、早速、登山開始。順調に歩き出したが、途中から、傾斜のきつい登りが続く。どうも、これが「胸突き八丁」らしい。いつまでもいつまでも傾斜がきつい。山ビギナーにとっては過酷だ。これを予め知っていたら、この山は選ばなかったかもしれない、と既に後悔。。やっとのことで、「いっぶく平」に到着し、休憩。少し元気を取り戻し、再出発。周りの景色が見えない繁みの中をひらすら進み、「展望台」に到着。スペースがあったので、腰を下ろしてリラックス。新人候補の二人は余裕の表情。さすがに若い。再度、気合を入れて頂上を目指す。頂上では、大日如来様が迎えてくれた。神社仏閣が好きで信心深い私は、おもわず一緒に記念撮影。大日如来様に会えてよかった。頂上は、360度の展望。白山、御嶽山等、有名な山が一杯見える。「いつかあそこに登りたい」と、益々、山道にのめり込むことを決意。どの山にも、登ってみると、いつも小さなドラマがある。きっとこれが山の魅力なんだろう、と山ビギナーの私は勝手に思い込む。下山を開始。先日購入したストックが大いに役立った。膝の負担が軽く、疲労度が前回までとは全然違う。よし、次回の登山までには、もっと山グッズを揃えよう。ザック、ヘッドランプ、帽子等々。買いたい物は沢山

ある。ちゆきさんは、「山ガールを目指す」と言い始めた。服購入費等で家計が苦しくなりそうだ。。新人候補の木村さんは、次回の山行も参加してくれそうな気配。松田さんは、微妙。その理由は、ここでは説明できないが、もし入部してくれた場合には、「とん吉」で突っこんで聞いてみたい。



ホームページに
100円引き
クーポンあり！

山登りの後は、やっぱり、温泉ですね。今回は、近くの「湯の平温泉」で山を見ながらの露天風呂を楽しみました。その後、吉村さんの車の中で、いつものように宴会⇒爆睡。吉村さん、いつもごめんなさい。

確認
(リーダー)
吉
12/07/09
村
作成
(報告者)
山
12/06/26
中

〈リーダー所見〉 DIAM で出会った5人での山行。若手2名は南アメリカでの登山経験あり&体力もあるということで心配していなかったが、自分がまさかの眩暈発症(展望台での休憩で完治)。かなり怖かったので次からは体調管理に気をつけたい。今回、ネマガリタケ採りをしている人にたくさん会った。茹でてマヨネーズを付けて食べると美味しいらしいので来年はネマガリタケ採りをしに来ようと山中さんと計画している。

